

第171回 上級 工業簿記①

問1

(単位：円)

	借 方	金 額	貸 方	金 額
①	材 料	504,000	本 社	504,000
②	工 場	504,000	工 場 売 上	504,000
	工 場 売 上 原 価	480,000	材 料	480,000

各⑤

問2 部門別予定配賦率

X製造部門 ⑤ 280 円／時間

Y製造部門 ⑤ 330 円／時間

問3

(単位：円)

	# 103	# 201	# 202	# 203	# 203-2
前月繰越	(180,000)	(—)	(—)	(—)	(—)
直接材料費	(—)	(226,800)	(189,000)	(151,200)	(151,200)
直接労務費					
X製造部門	((④ 20,000)	(96,000)	(112,000)	(24,000)	(120,000)
Y製造部門	(117,600)	((④ 88,200)	(113,400)	(—)	(138,600)
製造間接費					
X製造部門	(14,000)	(67,200)	((④ 78,400)	(16,800)	(84,000)
Y製造部門	(92,400)	(69,300)	(89,100)	(—)	(108,900)
小 計	(424,000)	(547,500)	(581,900)	(192,000)	(602,700)
(仕 損 品)	(—)	(—)	(—)	((④△80,000)	(—)
仕 損 費	(—)	(—)	(—)	(△112,000)	((④ 112,000)
合 計	(424,000)	(547,500)	(581,900)	(0)	(714,700)

問4

予算の設定方法 実査法による変動予算 ④

X製造部門

予算差異 8,500 円 (借方) ③ 操業度差異 6,600 円 (貸方) ③

Y製造部門

予算差異 15,120 円 (貸方) ③ 操業度差異 1,980 円 (貸方) ③

○数字は予想配点

第171回 上級 工業簿記②

問5

月末仕掛品原価

906,680

⑤

円

完成品原価

1,361,420

⑤

円

問6

工場売上勘定

630,000

③

円

本社売上勘定

1,408,000

③

円

合併損益計算書上の売上高

1,760,000

③

円

問7

(単位：円)

借 方	金 額	貸 方	金 額
月 次 損 益	220,000	本 社	220,000

⑤

問8

(単位：円)

①

借 方	金 額	貸 方	金 額
内 部 利 益 控 除	27,600	繰 延 内 部 利 益	27,600
② 総 合 損 益	27,600	内 部 利 益 控 除	27,600

各⑤

問9

工場に原価責任だけでなく利益責任を持たせることにより、工場の業績評価に役立たせるとともに、工場従業員に利益獲得に対する意識を持たせる動機づけとなる。

⑩

○数字は予想配点

第171回 上級 原価計算

問題1

問1 (2.08 ④) 年

問2 (2.51 ④) 年

問3 (4,613,770 ④) 円

問4 (1,307,738 ④) 円

問5 (17.47 ⑥) %

問6 A (内部利益率 ②)

B (加重平均資本コスト ②)

C (上 回 る ②)

D (採 用 ②)

E (正味現在価値 ②)

F (正 ②)

問7 G (未来価値 ②)

H (3年 ②)

I (45,073,104 ⑥)

問8

$$5\% \times (100\% - 40\%) \times 40\% + 12\% \times 60\% = 8.4\% \quad \text{⑥}$$

問題2

問1 A (成 行 ④)

B (許 容 ④)

問2 (13.3 ⑥) 万円／個

問3 (折 衷 ④) 法

問題3

問1 A (設 計 ②)

B (適 合 ②)

C (予 防 ②)

D (評 価 ②)

E (失 敗 ②)

F (内部失敗 ②)

G (外部失敗 ②)

H (トレード・オフ ②)

問2 (C) コスト (240 ④) 万円

(D) コスト (72 ④) 万円

(F) コスト (57 ④) 万円

(G) コスト (69 ④) 万円

○数字は予想配点